



# ASEAN主要国産業財産権データベース調査

## 特許・実案（小特許）パート

2018/05/30

アジア特許情報研究会

中西 昌弘

# はじめに

この「産業財産権データベースの調査」は、2015年度から3年間継続しています。今日は6か国のデータベースの状況を詳細に説明する時間ありませんし、昨年度とさほど大きな違いのないデータベースもあります。そこで今日は、

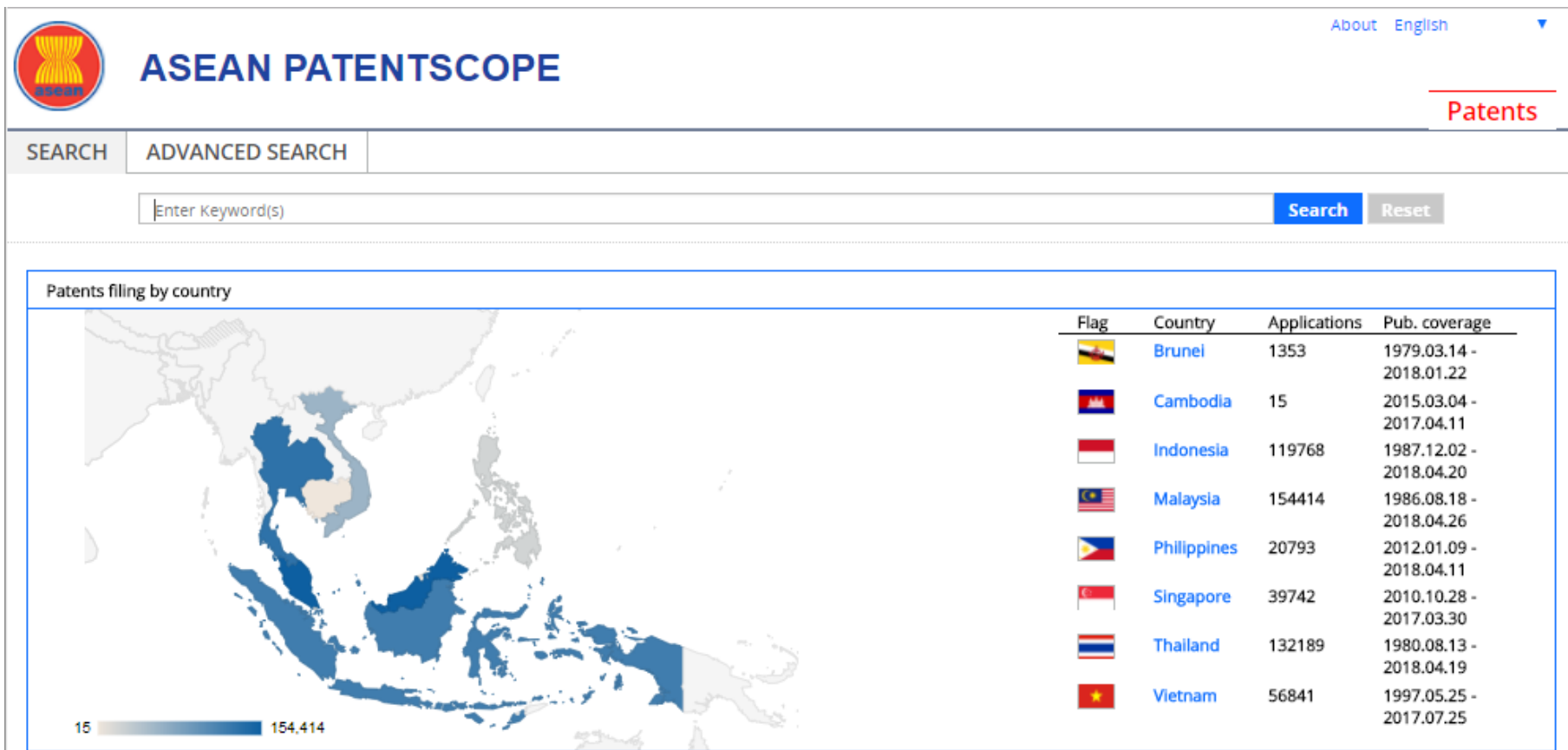
- ・ ASEAN知財情報における2017年度の大きな変革
- ・ 2017年度に初めて報告書に記載した「統計情報」

に絞って紹介します。

# ASEAN知財情報における 2017年度の大きな変革

# ASEAN PATENTSCOPE開設

WIPOジャパントラストファンドの支援の元、8月29日にAWGIPC（ASEAN知的財産協力作業部会）により、ASEAN PATENTSCOPEデータベースがリリースされました。このデータベースはASEANの8か国の特許実案案件を収録しています。国ごとに知財庁DBが運営されているASEAN6以外に、ブルネイ・カンボジアの特許情報もWEBサイトでアクセスできるようになりました。



# PATENTSCOPEのASEAN案件収録

さらにAWGIPCに集結した情報がWIPOにも提供され、WIPOのPATENTSCOPEにもASEAN案件が収録されるスキームが確立しました。

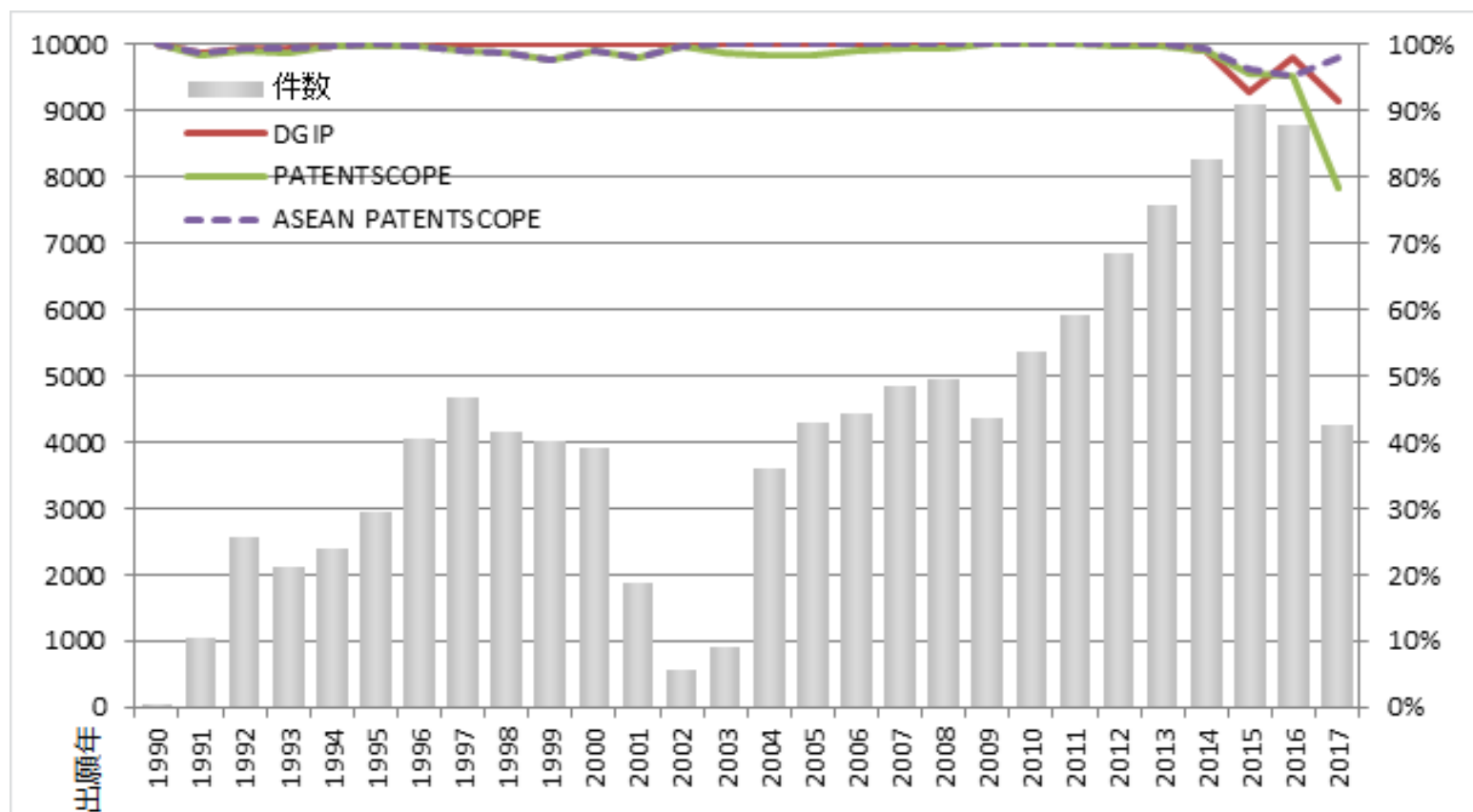


ASEAN PATENTSCOPE(APS)の運営に水を差すつもりはありませんが、APSはWIPOの技術的支援のもとでDGIP(インドネシア知的財産総局)により開発された(開発途中?)、まだまだ不安定なデータベース。一方WIPOのPATENTSCOPE(WPS)は長年の実績のある、技術的にも安定したデータベース。ASEAN案件がWPSにより調査できるようになったことは、2017年の大きな変革と言えます。

ASEAN6各国案件のWPS・APSの収録状況を紹介します。

# PATENTSCOPEの ASEAN6レコード収録

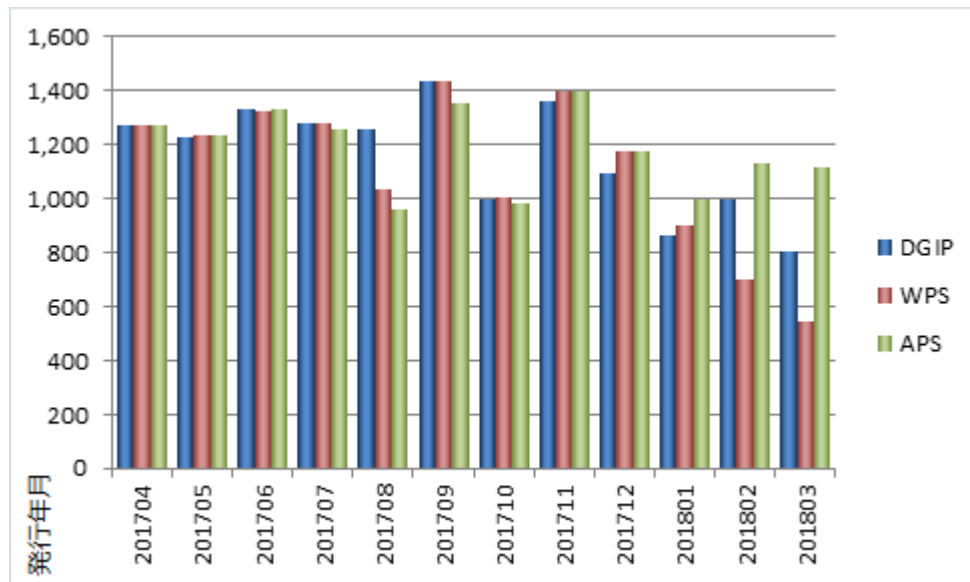
グラフは知財庁DB・WPS・APSの3種のDBの発行済みレコードの収録。棒グラフはいずれかのDBに収録されたレコード件数を、折れ線グラフはそれぞれのDBの収録率を出願年ごとに表したものの。同国レコードはいずれのDBも、ほぼ完全収録。



知財庁DB・WPS・APSの収録件数を、過去1年間について発行年月を横軸としてグラフ化。

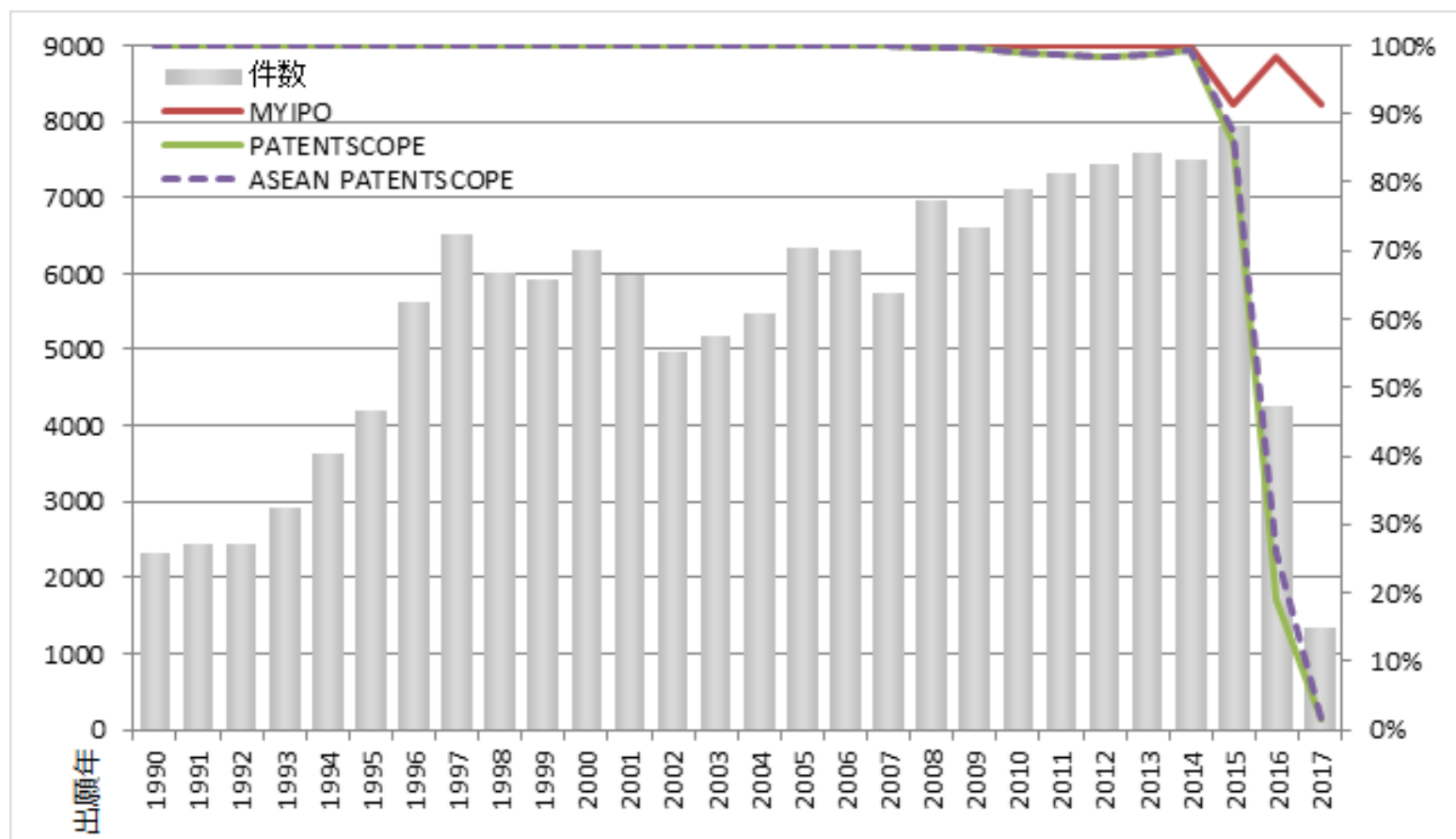
この「DGIP」は4月中旬に閉鎖されたデータベース。新サイトの収録は未確認。

若干のタイムラグはありそうだがWPS・APSともに継続的に収録されていることがわかる。2017/08はDB間の収録件数が若干異なる。今後原因を追求したい。



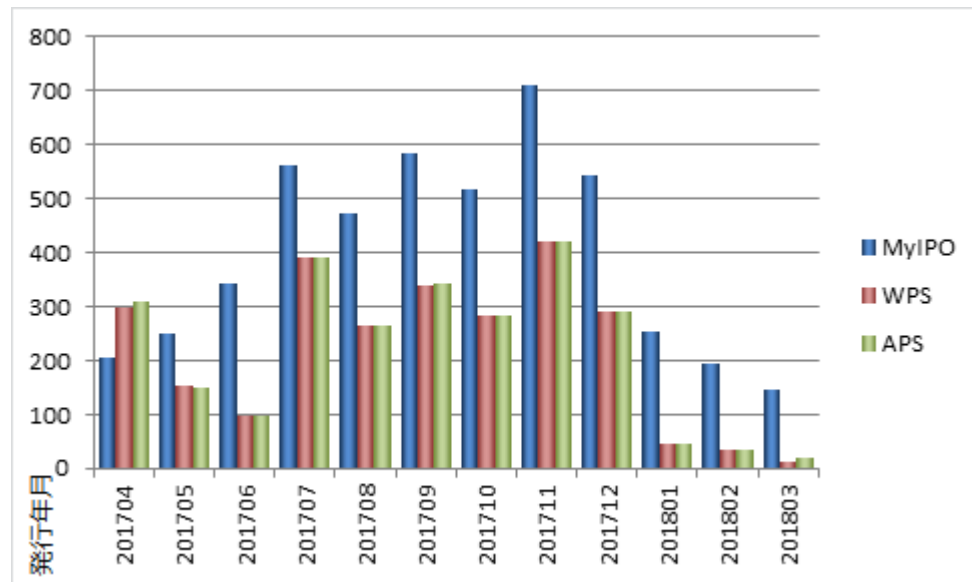


続いてマレーシア。WPS・APSともに、近年に出願された案件の収録率が低下している。  
MyIPOの収録率のバタツキは調査の時間差が原因か？



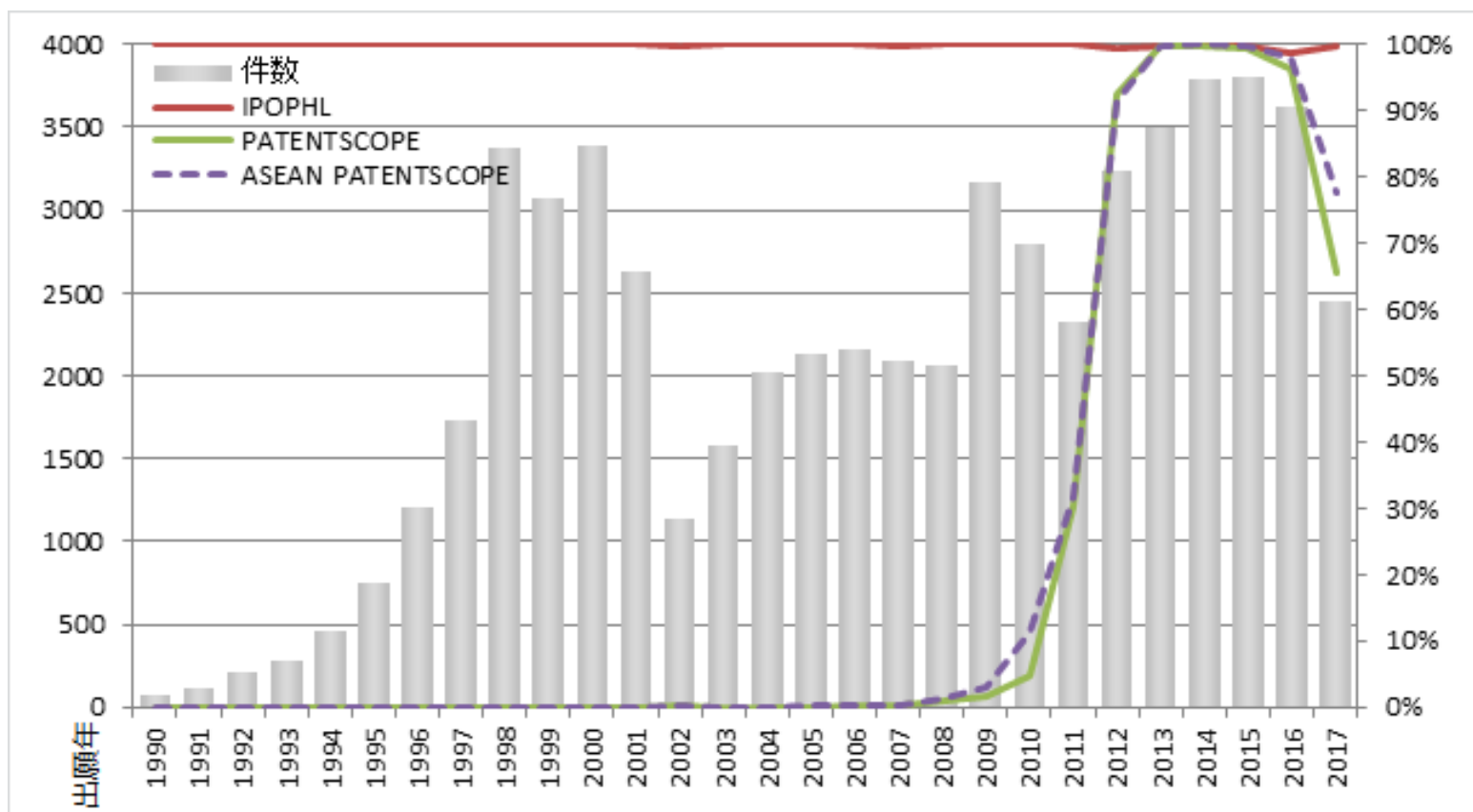
MyIPOからAWGIPCへのデータ提供が停止しているわけではない。しかし、公報を発行しMyIPOに収録されたレコードの半分程度しか、WPS・APSには収録されていないことがわかる。

MyIPOの検索機能は非常にPoorであり、有効な特許調査のためにはパテスコを活用したいところ。しかし、このような中途半端なレコード収録が今後も続くようでは調査の必要条件を満たしているとは言えない。



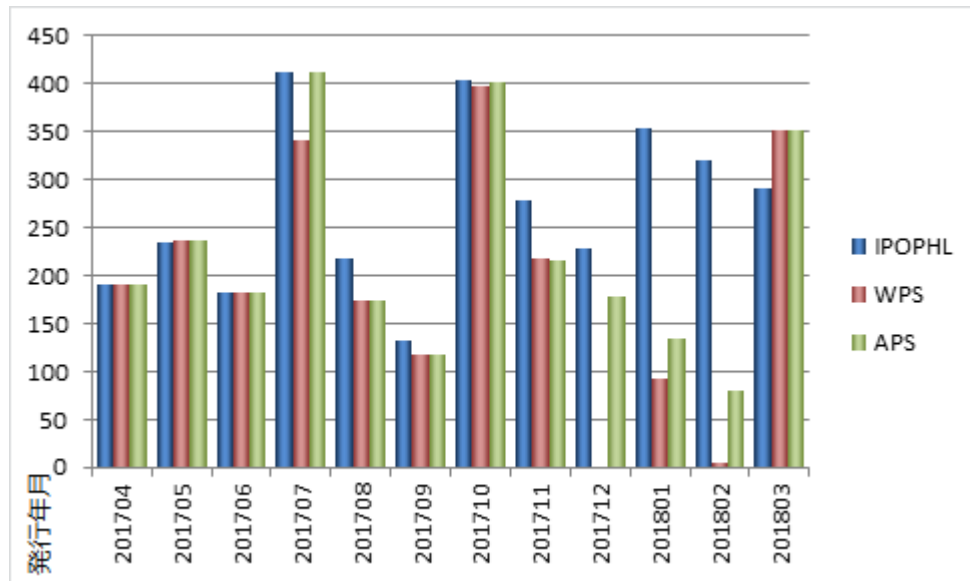
この中途半端さが不可解。何が起きているのか？

次はフィリピン。WPS・APSとも、収録されているのは過去5年程度に出願された案件だけ。これでは侵害防止調査には到底使えない。AWGIPCあるいはIPOP HLに対して、WIPO・JPOからの強い「教育的指導」を期待したいところ。



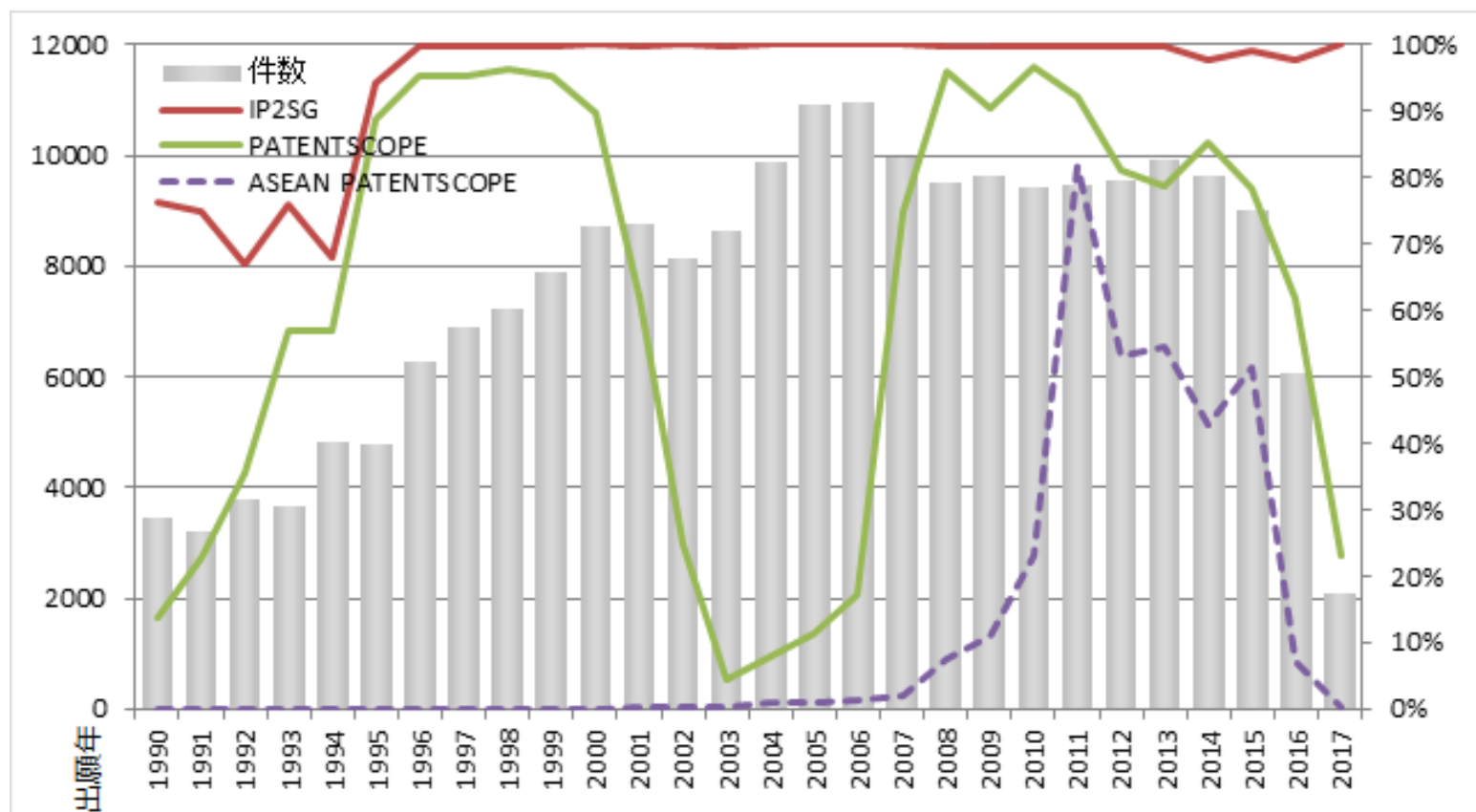
過去5年程度のレコードしかデータ提供されていないフィリピン。

しかし、その後はある程度継続的にデータ提供されている様子。しかしWPSには収録されずAPSだけに収録された12月・2月。ご本家に比べて収録数が異常に少ない1月。双方のDBに完全収録された3月…。フィリピンも不可解な国と言わざるを得ない。



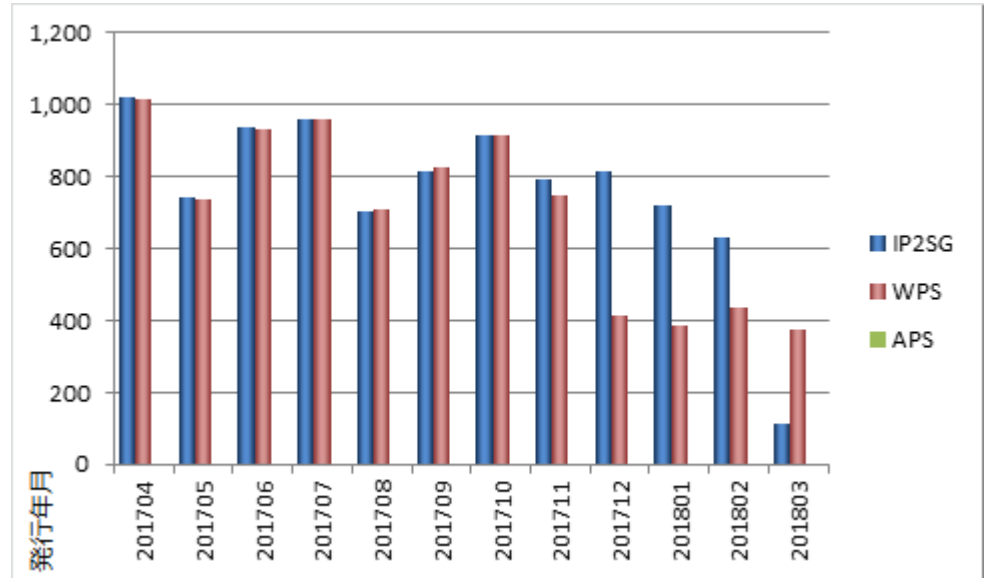
フィリピンもDBの機能がPoorであり、特許調査のためにはWPSに頼りたいところ。

次はシンガポール。同国案件は以前からWPSに収録。ただし大きな欠落が目立つ。APSにはWPS収録案件の一部だけが収録されている程度。同国の特許調査にはWPS・APSともに使う価値なし。

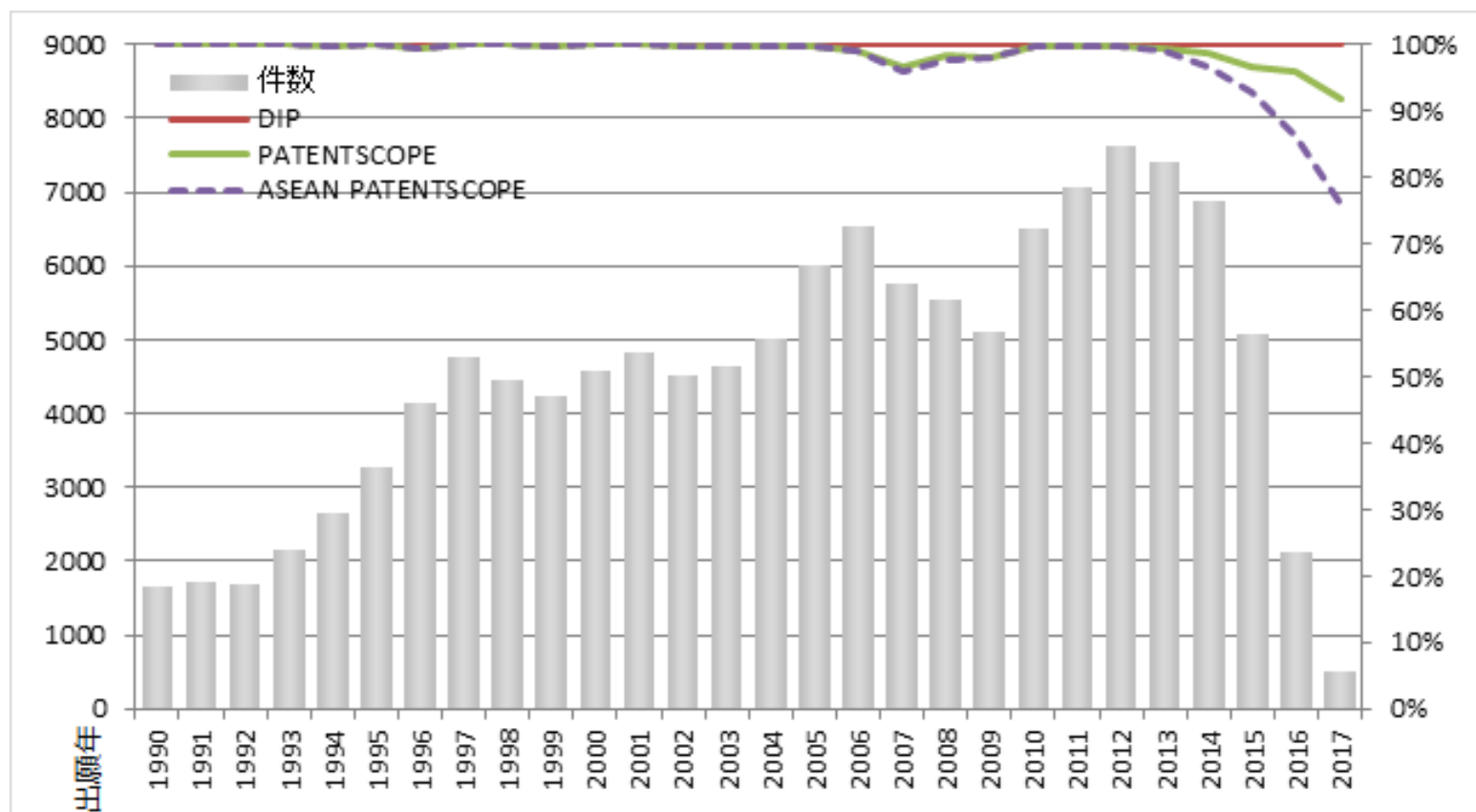


APS開設以前からWPSにはデータ提供していたシンガポール。今でもWIPOには直接データを提供しているようであるがAWGIPCには非協力的な様子。

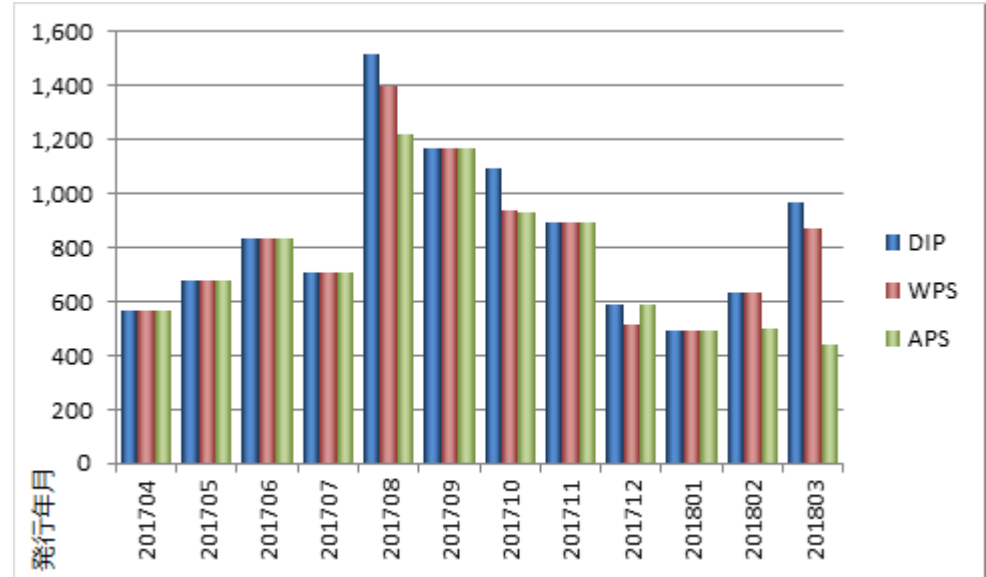
このあたりのデータ提供のスキームを各国に徹底させることはできないのか？



続いてタイ。WPS・APSともに、DIPとの間に収録の差はなし。2015年出願以降にタイムラグによる収録率低下が確認される。レコード収録の観点では特許調査の必要条件を満たしている。

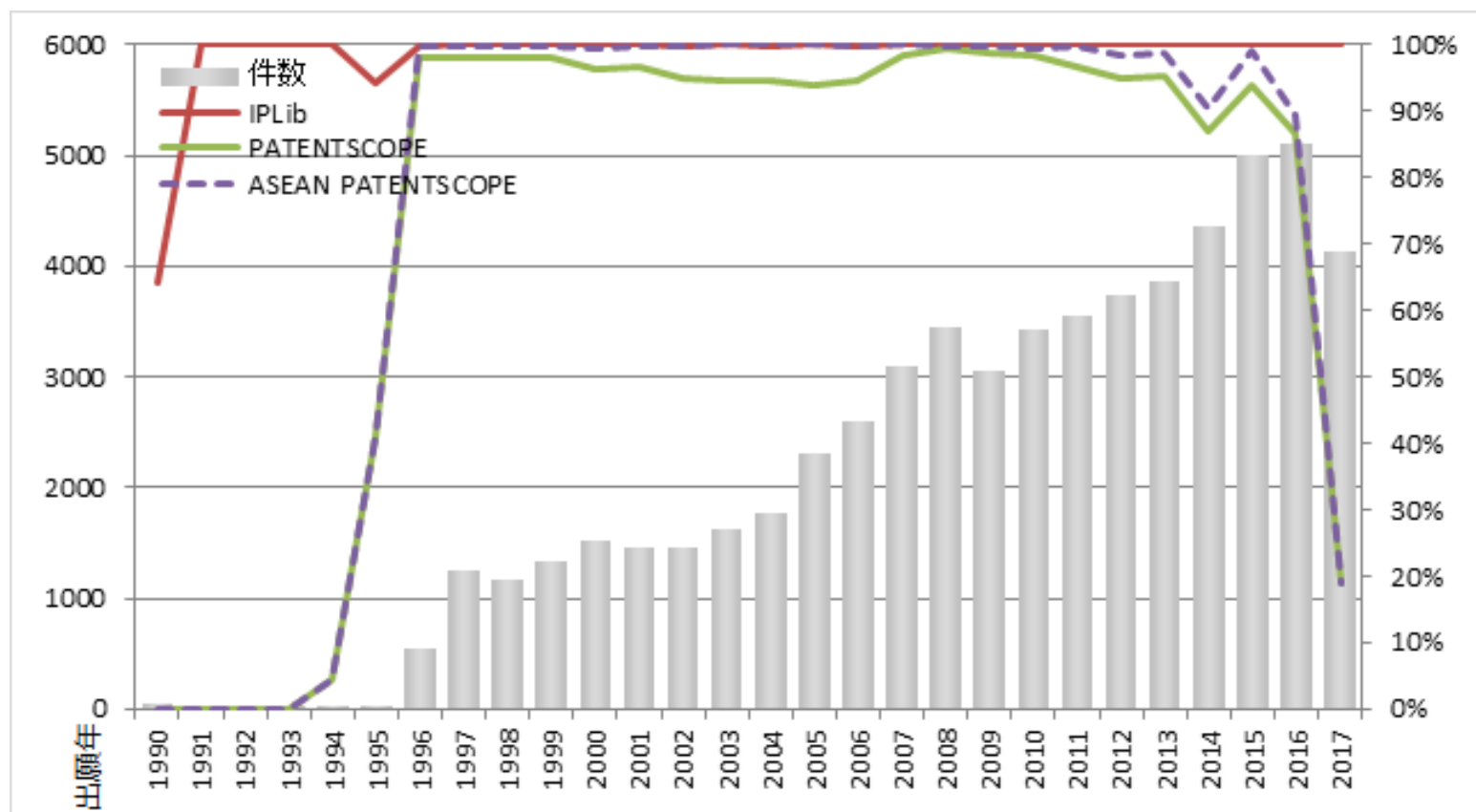


タイ知財庁の「事務処理」の正確さ、マジメさが現れている結果となった。若干の収録不足もありそうであるが、今後詳細に比較したい。



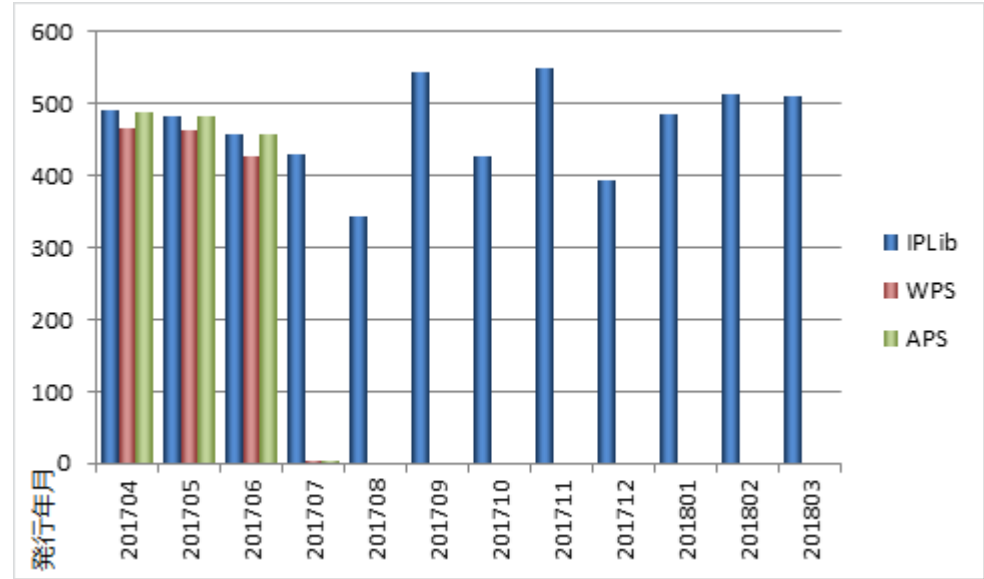


最後にベトナム。権利期間全域にわたってWPSの収録率がAPSより若干低めの傾向。しかし特許調査の必要条件を否定するほどのものではない。今後双方のデータベースの収録差異を詳細に分析したい。



ベトナム知財庁からAWGIPCやWIPOへのデータ提供が完全に止まっている様子。

どのような周期・頻度でデータ提供するルールになっているのか知りたいところ。せっかく収録率・検索機能の優れたWPSが、このままでは徐々に「陳腐化」してしまうことを危惧。



# WPSの優位点

同国の検索サイトでは検索結果件数とは別に、DBの収録件数が右図のように表示される。図は2018/01/13時点の表示。一方、出願番号第1桁がWで始まるPCT特許、Pで始まるその他特許、Sで始まる実用新案を同日に検索したところ、W・P・S案件の検索結果合計は69,010件。特許・実案の総収録件数123,999件のうち、検索されるのは僅か56%。このDBでは所定の法律状態の案件しか検索されない。詳細は報告書を参照願います。

## Jumlah Permohonan

Paten : 123,999

Merek : 1,118,709

Desain Industri : 66,234

Hak Cipta : 93,778

一方WPS・APSともに、収録された全てのレコードが検索対象。当たり前のことではありますが、これはインドネシア案件の特許調査における、WPS・APSの最大の優位点。ちなみにこの結果は4月中旬までの検索サイトでの結果。4月中旬に開設されたサイトでは全収録案件が検索される気配。

右図は2018/04/30時点の新サイトの収録件数。本当に全収録案件が検索できるのなら、収録件数が1月から減少していたとしても、そんな些細なこと、文句は言いません。

## Total Permohonan

Paten

122,106

Desain Industri

59,991

Merek

1,138,688

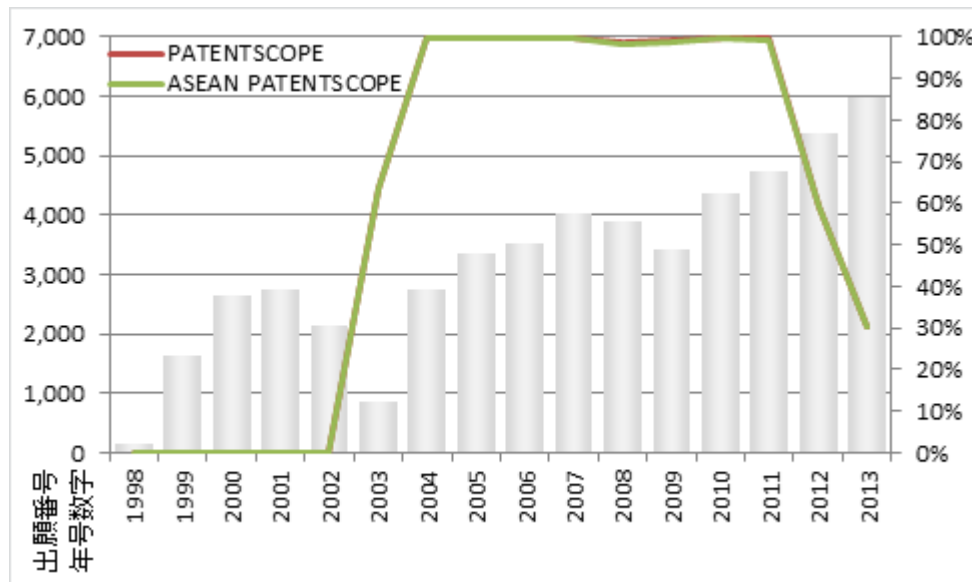
Hak Cipta

94,640

Indikasi Geografis

102

同国DBでは、PCT国内移行案件に、PCT関連情報が全く収録されず、親との紐付けができない。さらに2014年以降はPCT特許とその他特許の出願番号第1桁がPに統合され、PCT案件であることすら判別できなくなってしまった。



グラフは「W案件」についての、WPS・APSにおけるPCT関連情報（PCT出願番号）収録率。

同国DBでは請求項も詳細な説明も表示されない。収録レコードの大多数を占めるPCT案件について、親の素性がわかることは非常に大きな優位点。

MyIPOでは、たとえば要約に所定のタームが含まれる案件を検索することができる。また発明の名称に、あるタームが含まれる案件も検索可能。

しかし右の画面で複数の書誌要素に値を入れて検索するとフリーズ。

検索可能な書誌要素は18種と、そこそこのレベル。しかし現状は、18種のフィールドのそれぞれをひとつずつ検索できるだけ。

当然ながらWPS・APSは複数要素の検索もサポート。これまた、単に当たり前。

MyIPO Intellectual Property Corporation of Malaysia  
ONLINE SEARCH & FILING SYSTEM

Patent, Trade Mark,  
Industrial Design &  
Geographical Indication  
Applications via IP Online Portal

Home Individual Agent Contact FAQ

Patent Advance Search

Application No	<input type="text"/>	Invention Title	<input type="text"/>
Abstract	<input type="text"/>	IPC No	<input type="text"/>
Applicant	<input type="text"/>	Inventor Name	<input type="text"/>
Agent Name	<input type="text"/>	Date of Reinstatement	<input type="text"/>
Legal Status	<input type="text"/>	Patent No	<input type="text"/>
Divisional Application	<input type="text"/>	Prior Art	<input type="text"/>
Date of Filing	<input type="text"/>	Date of End of Protection	<input type="text"/>
Date of Grant	<input type="text"/>	Date of Expiry	<input type="text"/>
Date open to public (18 months publication)	<input type="text"/>	Date of Lapsing	<input type="text"/>

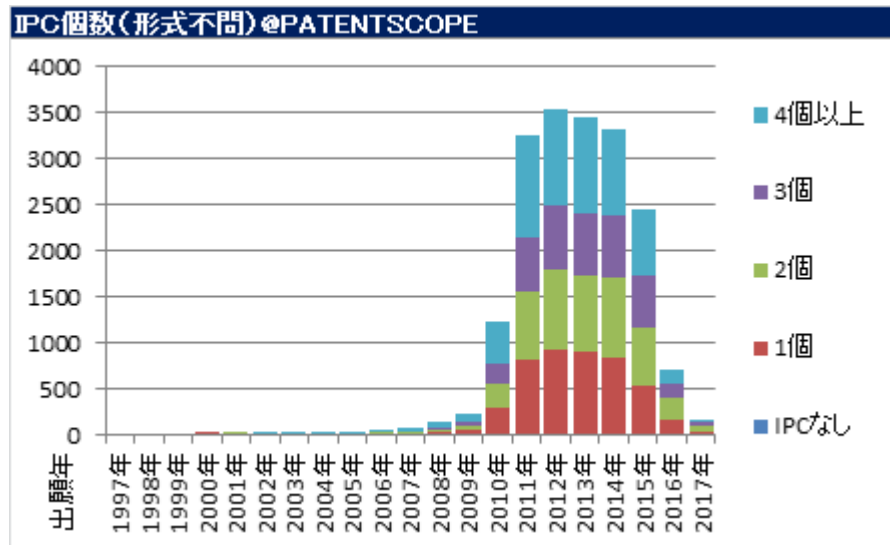
Search << Back to Simple Search

IPOPHLで表示される書誌情報は極めて乏しい。IPC・優先権・PCT情報は検索はできるが結果に表示されません。

FILE NO:	PH/1/2004/500621
OLD FILE NO:	12004500621
FILING DATE:	4/30/2004
PUBLICATION DATE:	
ISSUED DATE:	11/23/2007
TITLE:	APPARATUS AND METHODS FOR BONE SURGERY
ABSTRACT:	
OWNER/S:	SHERRY, EUGENE   EGAN, MICHAEL
INVENTOR/S:	
STATUS:	Deemed lapsed for non-payment of annuity
LINK/S:	<a href="#">BD - Bibliographic Data</a>   <a href="#">AB - Abstract</a>   <a href="#">CL - Claims</a>   <a href="#">DE - Description</a>   <a href="#">DR - Drawing</a>

当たり前のことばかりで失礼。WPS・APSでは優先権情報もPCT情報も表示されます。

PH案件に付与されたIPCの実態が、初めて明らかになりました。新興国にしては珍しいほどの付与個数。過去5年分のレコードしか収録されていないことが非常に残念。



右図はIP2SGのBoolean Search画面における、検索フィールド選択肢。様々な書誌要素を検索できるが、発明の名称・要約のキーワードを検索できない。

Boolean検索とは別のSimple Search画面では要約・詳細な説明のキーワード検索ができるが、組み合わせられる書誌要素の種類が少ない。

WPS・APSでは潤沢な書誌要素とキーワードを組み合わせた検索が思いのまま。

シンガポールは同国検索エンジンがそこそこ優れているため、WPS・APSならではの優位性はさほど感じない。WPS・APSのレコード収録も良くないし・・・。

Search Criteria

Bracket (Optional)	Search Field
<input type="text"/>	<input type="text"/>
	Filing Date
	Grant/Registration Date
	Application No.
	Publication No.
	UK or EP App No or P-No
	PCT Application No.
	PCT Publication No.
	IPC No.
	Priority No.
	Country Code for Applicant/Proprietor
	Country Code for Inventor
	Applicant/Proprietor
	Inventor
	Title
	Case No.
	Licences of Rights
	Application Status
	Lodgement Date
	Earliest Priority Date

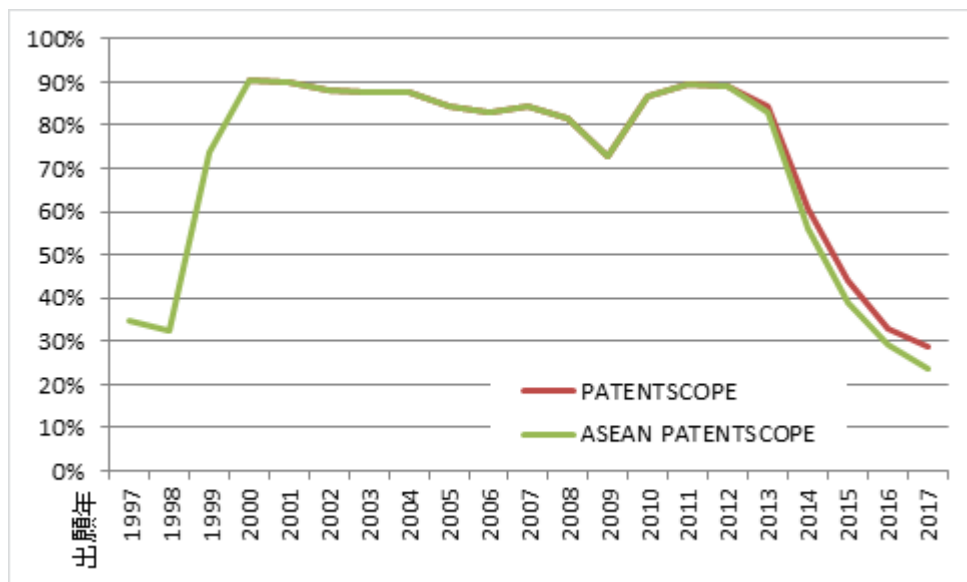


DIPサイトでは優先権情報を検索できるが、検索結果に優先権情報が表示されません。難解なタイ語、機械翻訳品質が今ひとつのタイ語でありながら、パリルート案件を親案件と紐付けできないことは調査の大きな足かせ。

WPS・APSではグラフのように高い比率で優先権情報が収録されています。

この比率の母数は、各年に出願された特実全ての件数であり、同国に第一国出願された非パリルート案件も含まれています。おそらくパリルート案件の全数に優先権情報が付与されていると考えて問題なさそう。

ただ新し目の案件は優先権情報収録率が低い。書誌要素収録にタイムラグがあるのかもしれない。今後も継続的に確認したい。



IPLibには請求項・詳細な説明全文の検索ができない、表示されない、公報PDFが取得できないという様々な問題が存在する。しかし、これらの問題はWPS・APSでも解決されていない。

ベトナム知財庁DBの問題であって、WPS・APSの方が優位なものは、検索サイトの安定性程度。

# 知財庁DBの優位点

# 知財庁DBの優位点

知財庁DBにも、収録タイムラグ以外の優位点もあります。

インドネシア

- ・ 公報PDF収録



マレーシア

- ・ クレジットカード番号を登録すると公報PDFを有償ダウンロード可能

フィリピン

- ・ 公報の請求項部分の表示

シンガポール

- ・ 請求項・詳細な説明文書ファイル収録

タイ

- ・ 公報の請求項部分の表示

ベトナム

- ・ 登録特許の請求項・詳細な説明の電子テキスト収録
- ・ 登録特許の公報PDFファイル収録

どの程度収録しているかの詳細は、報告書を参照願います。

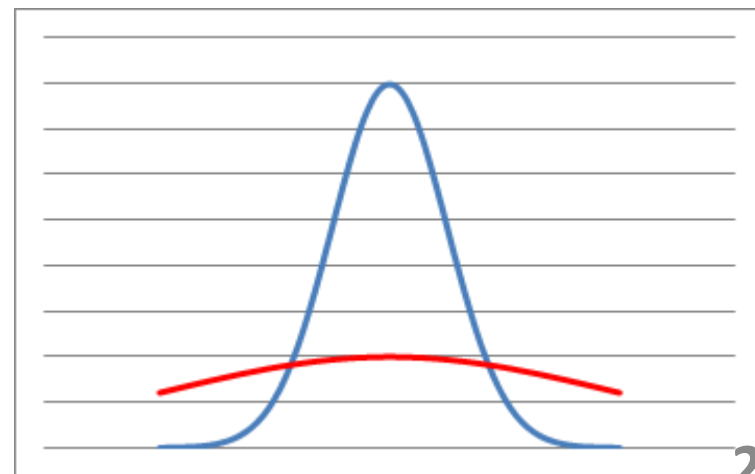
# 統計情報

# 統計情報：出願～公開・出願～登録経過期間

ASEAN6か国それぞれについて、出願から公開までの経過期間、出願から登録に至る経過期間を調査しました。全案件を母集団とした集計だけではなく、案件を右表のようにカテゴライズし、それぞれのカテゴリーごとに集計しました。

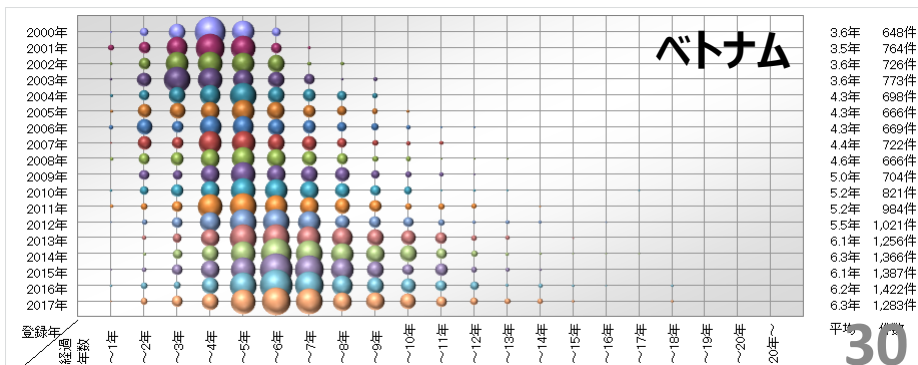
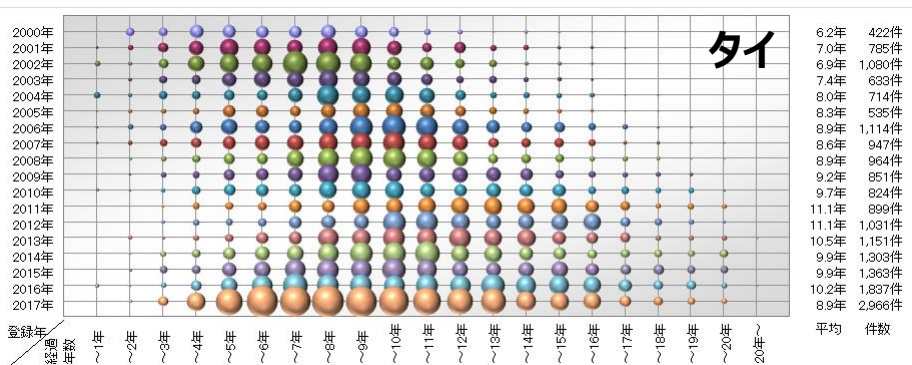
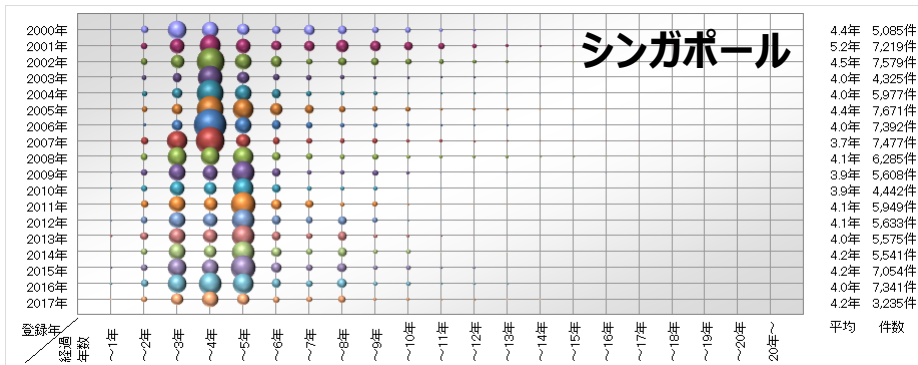
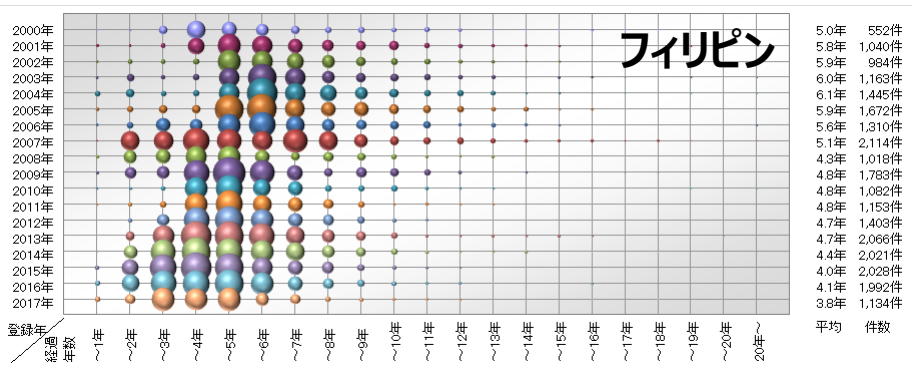
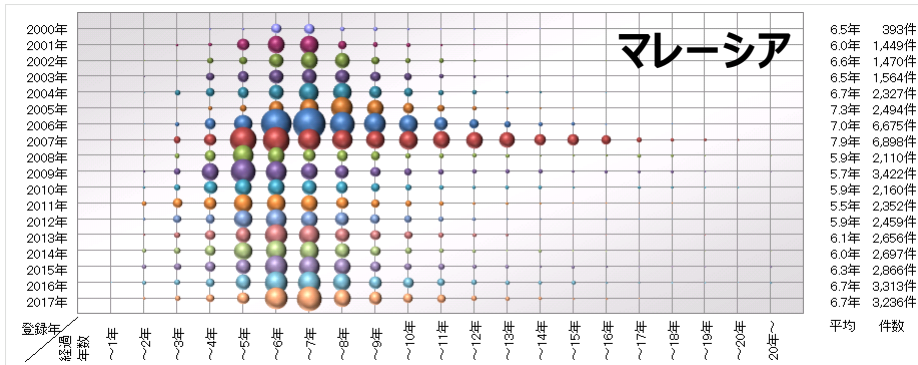
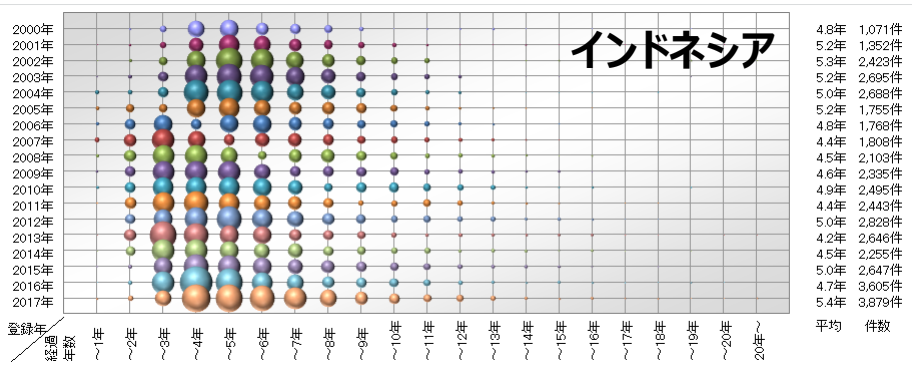
全案件	
国籍別	該当国
	該当国以外
出願ルート別	PCT
	パリルート
	ローカル
技術分野別	電気工学
	機器
	化学
	・有機・バイオ・医薬
	・無機材料
	・化学工学
	機械工学
その他	

グラフのふたつのカーブは、いずれも同じ平均値の正規分布曲線です。単に平均期間を算出するだけでなく、経過期間のばらつきが可視化されるよう努めました。



# 統計情報：出願～登録経過期間サンプル

全案件についての、各国の出願から登録までの経過期間グラフ。



# 統計情報：出願人ランキング

2017年度の報告書ではASEAN6か国の出願人ランキングも紹介しています。経過期間報告と同様に、出願人ランキングも右表のようにカテゴライズし、それぞれのカテゴリーごとに2015年出願のランキングを報告しました。3年も昔の古い話を紹介するのも本意ではないのですが、PCT・パリルートを経由して各国に入る案件は、この程度まで遡らないと情報が届いていないため、やむなくこのようにした次第。

国籍別	全出願人
	日本国籍出願人
技術分野別	電気工学
	機器
	化学
	機械工学
	その他

また出願人名が原語表記されるID・TH・VNについても、かなりしつこく原語表記揺れを統制し、日本人が理解できる出願人名に名寄せしています。英語表記された他国を含め、企業グループへの名寄せも行いました。



# 統計情報：出願人ランキング(全出願人)

	インドネシア	件数	マレーシア	件数
1位	ホンダグループ	158件	UNIV MALAYA	132件
2位	HALLIBURTON グループ	152件	UNIV TECHNOLOGY MALAYSIA	102件
3位	トヨタ自動車グループ	144件	MIMOS	98件
4位	新日鐵住金グループ	112件	PHILIP MORRIS グループ	81件
5位	UNILEVER グループ	105件	BASF グループ	76件
6位	DOW CHEMICAL グループ	105件	HALLIBURTON グループ	72件
7位	SAMSUNG グループ	94件	UNIV PUTRA MALAYSIA	51件
8位	BASF グループ	93件	NESTLE グループ	47件
9位	ヤマハグループ	87件	ROCHE グループ	44件
10位	ERICSSON グループ	85件	TENCENT TECHNOLOGY SHENZHEN	43件
11位	JFE グループ	83件	ERICSSON グループ	42件
12位	ユニ・チャームグループ	80件	日産自動車	42件
13位	花王グループ	80件	EVONIK グループ	40件
14位	PHILIPS グループ	75件	INTEL グループ	39件
15位	HUAWEI グループ	72件	トヨタ自動車グループ	39件
16位	QUALCOMM グループ	63件	FRAUNHOFER グループ	37件
17位	NESTLE グループ	60件	GENENTECH	37件
18位	三菱重工業グループ	59件	UNIV MALAYSIA SARAWAK	36件
19位	日産自動車	57件	QUALCOMM グループ	35件
20位	パナソニックグループ	57件	新日鐵住金グループ	35件

# 統計情報：出願人ランキング(全出願人)

	フィリピン	件数	シンガポール	件数
1位	NESTLE グループ	63件	A*STAR シンガポール科学技術研究庁	329件
2位	COLGATE PALMOLIVE グループ	56件	UNIV NANYANG TECH	154件
3位	QUALCOMM グループ	54件	MASTERCARD グループ	118件
4位	NOVARTIS グループ	51件	UNIV SINGAPORE	103件
5位	BAYER グループ	50件	EXXONMOBIL グループ	93件
6位	DOW CHEMICAL グループ	48件	ALIBABA グループ	85件
7位	SAMSUNG グループ	48件	HUAWEI グループ	68件
8位	ROCHE グループ	42件	PHILIP MORRIS グループ	65件
9位	UNIV CEBU TECHNOLOGICAL	41件	APPLIED MATERIALS グループ	63件
10位	ABBOTT グループ	34件	NOVARTIS グループ	59件
11位	JANSSEN PHARMACEUTICA グループ	33件	3M グループ	58件
12位	PHILIP MORRIS グループ	33件	ROCHE グループ	57件
13位	ERICSSON グループ	30件	EVONIK グループ	48件
14位	APAYAO STATE COLLEGE	28件	QUALCOMM グループ	47件
15位	パナソニック グループ	28件	BASF グループ	46件
16位	BOEHRINGER INGELHEIM グループ	26件	ディスコ	44件
17位	住友金属鉱山	26件	荏原 グループ	43件
18位	UNILEVER グループ	25件	DOW CHEMICAL グループ	42件
19位	CAPIZ STATE UNIVERSITY (CapSU)	21件	SINGAPORE HEALTH SERVICES	42件
20位	MJN US HOLDINGS	20件	MERCK グループ	39件

# 統計情報：出願人ランキング(全出願人)

	タイ	件数	ベトナム	件数
1位	NSTDA タイ国立科学技術開発庁	259件	HUAWEI グループ	112件
2位	ホンダ グループ	183件	ホンダ グループ	83件
3位	トヨタ自動車 グループ	139件	SAMSUNG グループ	73件
4位	OVEC タイ教育省職業教育委員会事務局	127件	ヤマハ グループ	71件
5位	新日鐵住金 グループ	116件	NIKE グループ	67件
6位	JFE グループ	104件	DOW CHEMICAL グループ	65件
7位	ユニ・チャーム グループ	96件	COLGATE PALMOLIVE グループ	61件
8位	三菱電機 グループ	91件	新日鐵住金 グループ	52件
9位	UNIV KHON KAEN	81件	JFE グループ	48件
10位	DOW CHEMICAL グループ	71件	UNILEVER グループ	48件
11位	UNIV KING MONGKUT'S TECHNOLOGY NORTH BANGKOK	69件	BAYER グループ	46件
12位	BASF グループ	68件	ソニー グループ	46件
13位	日立 グループ	61件	LG グループ	45件
14位	花王 グループ	53件	QUALCOMM グループ	44件
15位	NESTLE グループ	51件	FRAUNHOFER グループ	42件
16位	UNIV CHULALONGKORN	51件	ROCHE グループ	42件
17位	UNIV PRINCE OF SONGLA	48件	ユニ・チャーム グループ	42件
18位	UNIV KASETSART	47件	YKK グループ	36件
19位	東芝 グループ	47件	NOVARTIS グループ	35件
20位	ARDA タイ農学研究機構	46件	花王 グループ	35件